

(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	スマイルプロジェクト実行委員会		
実施事業名	フラワー長井線スマイルプロジェクト100 ～沿線につながる笑顔と笑顔～		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業(一般型) 【県政課題名：フラワー長井線の利用拡大】 協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ名： 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	長井市	事業費及び 助成額	事業費 571,486 円 助成額 490,000 円



列車に手を振るスマイルプロジェクトの様子(長井駅)



駅前広場でのコンサート(長井駅)



高校生などによる車両清掃活動

■事業目的

少子化などにより、山形鉄道フラワー長井線の利用客は年々減少しており、将来的には存続も危ぶまれています。そのため当委員会では、地域住民の重要な足であるフラワー長井線を存続させることはもとより、沿線住民にフラワー長井線の必要性を再認識していただき、利用拡大や地域活性化を目的とした事業を実施しました。

■実施内容

①スマイルプロジェクト

101年目を迎えたフラワー長井線にお祝いと日頃の感謝の気持ちを込めて、列車に向かって手を振る「スマイルプロジェクト」を実施しました。
実施日：10月25日(日)
参加者数：約1,200名
会場：長井市、南陽市、川西町、白鷹町の沿線各所

②駅舎でのコンサート及び

PR映像上映

フラワー長井線のイメージソングをアーティストと住民が一体となって歌うことで、マイレール意識の高揚を図りました。併せて、当委員会の活動を広く知っていただくため、これまでの活動を収めた映像の上映会を実施しました。

実施日：10月25日(日)

参加者数：約150名

会場：長井駅、宮内駅、荒砥駅
※PR映像は現在も上記3駅の駅舎内で上映中

③車両清掃活動

日頃からフラワー長井線を利用している高校生や沿線住民の方々に、フラワー長井線に直接触れ合っていただくとともに、日頃の感謝の気持ちを込めて荒砥駅の車両基地において列車の清掃活動を実施しました。

実施日：11月14日(土)

参加者数：約20名

会場：荒砥駅車両基地

■事業の成果及び今後の展望

これらの活動により、沿線住民が一体となり、「フラワー長井線は自分たちの鉄道である。」というマイレール意識の高揚につなげることができました。

また、当委員会が作成したDVDについても県内外から購入をいただいております。活動の手ごたえを感じています。

実行委員会の活動としては、平成27年度が最後となりましたが、これからはプロジェクトに関わったメンバー各自が、それぞれの立場で活動をしていくこととしています。

◆活動の記録

<http://flower-liner.jp/about/activities/smileproject100/>